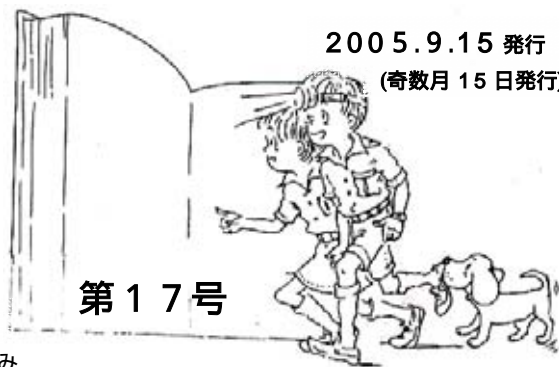


にのみやまちとしょかん 図書館だより

2005.9.15 発行
(奇数月 15 日発行)



第 17 号

特集

二宮ゆかりの人物 特別編 **柴野拓美氏**

しばのたくみ

二宮町図書館では、開館 30 周年の記念行事として、二宮町在住の柴野拓美氏に関連した講演(9/18)や展示(9/13~9/19)を企画しています。日本の SF 界を語るうえで欠かせない存在である柴野氏。そのご功績を、町民の方々に広くお伝えしたいと思い企画しました。今回の特集は、二宮ゆかりの人物特別編としてご紹介します。

プロフィール

柴野拓美(しばのたくみ) SF 作家・翻訳家・評論家

ペンネーム 小隅黎(こすみ れい)、ペンネームの由来は Cosmic Ray(宇宙線)から。1926 年石川県金沢市生まれ。1950 年東京工業大学(旧制)卒。

日本 SF 界草分けのひとりであり、1957 年日本最初の SF 同人誌『宇宙塵』を創刊、現・代表。日本の SF ファン界のまとめ役、相談役として活躍中。

中学 1 年のとき読んだ H.G.ウェルズ『宇宙戦争』の影響により、SF に興味をもって以来、熱心な SF ファンとなる。1951 年から 1977 年までは、高校の数学教師として奉職。そのかたわらで、『宇宙塵』の月刊発行、さらに SF 小説とその周辺図書の翻訳・研究・創作を精力的に行う。退職後は著述に専念し、ラリイ・ニヴン『リングワールド』、A.C.クラーク『神の鉄鎚』など翻訳書のほか、長編小説、短編集を多数執筆・出版。教員退職後の、1977 年(昭和 52 年)に二宮町へ。1962 年、年次日本 SF 大会の発足をリードしその実行委員長を歴任、また 1965 年には「日本 SF ファングループ連合会議」を創立するなど、日本 SF アマチュア活動の基礎を築いた。世界 SF 大会へもたびたび出席し、日本 SF の紹介に努めるなど、まさに日本の SF 界を代表する「顔」となっている。

近年では世界大会日本誘致委員会の顧問をつとめ、日本開催(2007 年)を決定、そのファン主賓に選ばれた。



2004 年 8 月第 43 回日本 SF 大会(G-con)にて

受賞歴

- WORLD SF PRESIDENT AWARD (1984)
- E.E.EVANS' BIG HEART AWARD (1987)
- WORLD SF KAREL AWARD (1991)
- CON-FRANCISCO COMMITTEE SPECIAL AWARD (1993)

スクラップ

・・・SF ファンの同人雑誌がガリ版ながら二種類創刊された。・・・(中略)・・・
もう一つは高校の数学教師である柴野拓美氏らの「宇宙塵」・・・(中略)・・・「人工頭脳」などの作品も掲載、やがては商業雑誌に...と計画をねっている。

S32 年 5 月 26 日毎日新聞 メモ「創刊された科学小説の同人雑誌」より



ガッチャマンの SF 考証を担当

『科学忍者隊ガッチャマン PART 2』
(ファンタスティック TV コレクション No.3)
(朝日ソノラマ / 1978 / T 洲) より



・・・この SF の普及に貢献したのが、柴野拓美氏と、早川書房の「SF マガジン」の編集長である福島正実氏だった。柴野氏は昭和三十三年ごろから「宇宙塵」という同人雑誌を手がけて、・・・(中略)・・・「宇宙塵」の同人から、星新一、小松左京、矢野徹、光瀬竜、眉村卓、豊田有恒、平井和正氏らのような第一線の SF 作家を紹介した。

『手塚治虫 僕はマンガ家』(人間の記録 100)
(手塚治虫著 / 日本図書センター / 1999 / 726.1 円) より

画像なし

・「優しい少年ですね」ぼくの目の前で「巨人伝」を読み終えた柴野さんの最初の一言を、今でも覚えている。・・・夢枕獏「宇宙塵の頃」より

・柴野さんが、東京工業大学出身の高校の数学教師であることを知ったぼくが、そのことを父に話すと、父の相好がくずれたのだ。・・・横田順彌「宇宙塵とぼく」より

『宇宙塵』二十五周年記念大会プログラムブック・YOITOCON 82』(1982 / T 洲) より



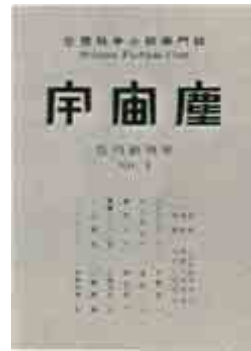
【エスエフ SF】 『世界大百科事典 3』(平凡社 / 1988 / R031 せ) より

もともとは科学小説を意味するサイエンスフィクション science fiction の略語であったが、いつか未来的なものや宇宙的なもの、または奇異なものゝの総称として使われるようになり、映画、音楽、美術、建築、哲学、社会学といった現代文化全域に広がったイメージ群の総体を指すようになった用語。 [歴史と現状]・・・(中略)・・・日本では 1957 年、柴野拓美らによる SF 同人誌(宇宙塵)が発刊・・・(後略)

『宇宙塵』とは

1957(昭和32)年、日本最初のSF同人誌として創刊。171号までは月刊、以降は不定期刊(ほぼ年1回)で、現在199号まで発行。星新一を筆頭として、若手作家の登龍門的役割を担っている。日本SFの草創期を築いたメンバーでは光瀬龍、小松左京、眉村卓、広瀬正、平井和正など。その後、田中光二、梶尾真治、山田正紀、横田順彌、夢枕獏、斉藤英一郎、大場惑、梅原克文、岡本賢一、藤崎慎吾等。

上記以外にも数多くのプロ作家を輩出している。



創刊号の「宇宙塵」



最新号の「宇宙塵」
(199号)

著書紹介

柴野氏の関連著作物は、現在図書館の特別コレクションとして収集しています。

(特別コレクションの資料は、貴重な資料のため書庫に保存されています。)
閲覧は、カウンターでお申し込みください。(貸出はできません)



『塵も積もれば』

宇宙塵編 / 出版芸術社 / 1997 / T判

SF同人誌「宇宙塵」の1997年まで40年の活動の歴史がまとめられた一冊です。柴野氏へのインタビュー記事と年表、さらに掲載された主要記事一覧、宇宙塵関連の写真、会員名簿などで構成されています。日本SF界のみならず世界SF界の今日に至るまでの歴史を理解することができます。

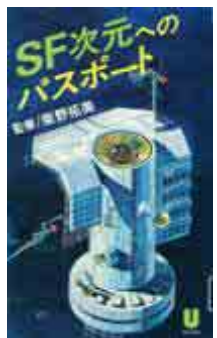
なお、現在改訂版を準備中です。



『日本SF・原点への招待 ~』-「宇宙塵」傑作選-
石川喬司・柴野拓美編 / 講談社 / 1977 / T判

星新一から山田正紀まで、現在活躍中の日本のSF作家のほとんどが参加していたSF同人誌「宇宙塵」。その創刊以来20年の掲載作品の中から厳選された全3巻の作品集です。各巻約20編ずつ収録されており、巻末には柴野拓美氏による「宇宙塵の歩み」も分割掲載されています。

1997年には宇宙塵40周年記念「宇宙塵傑作選」(柴野拓美編 / 出版芸術社 / T判)も出ています。



『SF次元へのパスポート』柴野拓美監修

SFメディア研究会編 / 住宅新報社 / 1978 / T判

SFファン必携のガイドブックです。第一部は、ファンのためのマニュアルで、SF作家や出版社の紹介あり、ファングループ活動のノウハウあり、プロになるための方法まで掲載。第二部は、SFコレクションについてその実際と保管や整理のしかたが掲載されています。出版年は20数年前ですが、現在でもSFを愛するファンの間で人気のある1冊です。



『超人間プラスX』(少年少女21世紀のSF4)

小隅黎著 / 金の星社 / 1969 / T判

この作品は、金の星社刊行の「少年少女21世紀のSF」シリーズに、柴野氏が書き下ろした処女長編の一作です。いろいろな超能力を一つずつ備えた何人かの人間が協力する物語で、選ばれし者の葛藤と使命を描いた本格的こどもSFとなっています。このシリーズはその後何回も再版されており、現在のSFファンが初めて読んだSFシリーズとして記憶する人も多い作品です。



『北極シティの反乱』

小隅黎著 / インタナル出版 / 1977 / T判

事故により頭部に損傷を受け冷凍冬眠の末、400年後に冥王星で目覚めたカズオ・ナガイと、冥王星から地球への宇宙船内でカズオと知り合った24世紀の地球の大学生ユウコ・ハートとその母。彼らの目を通しての未来の姿、そしてロボットの反乱をテーマにした作品です。

SFの中にも多くのジャンルがありますが、ハードSFとは?を見つけたい時におすすめの作品です。



貸出可能

『レンズマン・シリーズ』(写真は『銀河パトロール隊』)

E・E・スミス著 小隅黎訳 / 東京創元社 / 2002 ~ / B933 本

このシリーズは、1933年に発表され、以後1950年までに書かれた全7巻にわたるスペース・オペラの金字塔と評されるシリーズです。「レンズマン」の名の由来は、その身分の証しとして、彼らがアリアン人より与えられた一種のレンズ状の物体を腕に付けていることからきています。

正体不明の宇宙海賊ボスコーンに立ち向かう銀河パトロール隊員新人レンズマンの戦いから始まり、「レンズマン」が全銀河系・全宇宙の悪を滅ぼし、正義と秩序を築くまでの物語です。

9月1日の防災の日にちなみ、今月は災害予防・防災について集めてみました。

昨今、さまざまな場面で話題となっている「防災対策」について、日々の暮らしの中でもう一度真剣に考え、備えていきたいですね。

展示テーブルの1冊に「最新 命を守る... 防災事典」(防災科学技術研究所監修 / 学研 / 369.3サ /

2004.5)があります。

この本は暮らしに身近な、地震災害・気象災害などについて豊富なイラストや図表で解説し、どうすれば災害を防ぐことができるのかも説明されています。ある日突然の自然災害に「備えあれば憂いなし」の意識を忘れずにいたいですね。

画像なし

新しく入った本 CD DVD

本

「マクロビオティックのお買い物 - In organic base kitchen -」 (奥津典子著 / 技術評論社 / LB596 オ / 2005.7)

画像なし

マクロビオティックは、^{さくらざわゆきかず}桜沢如一 (1893~1966)が提唱した穀物菜食中心の食養法です。主食は玄米で、おかずは旬の野菜を中心に、雑穀、豆類、海藻などで作ります。

マクロビオティックを始めた人の不安の一つ、「どこで食材を買えばいいの？」に答える本です。マクロビオティックを実践していく上で、少しずつ揃えていきたい基本食材と道具を写真入りで紹介しています。品物の説明だけでなく、食物の効用や栄養素、料理法にも触れています。読むだけでも健康になりそうですし、料理をするのが楽しくなりそうです。

マクロビオティックを初めて知るという方にも、食べ物の奥深さと、食べ物と向き合うことの大切さを教えてくれる1冊です。

ふう～ん

茗荷(ミョウガ)を食べると 物忘れがひどくなる？

釈迦の弟子である周梨槃特^{しゅうりはんどく}は生まれつき物覚えが悪く、自分の名前すら忘れてしまうため、釈迦は彼の首に名札をかけるようにしました。しかし、彼は名札をかけたことさえ忘れ、とうとう死ぬまで名前を覚えることができませんでした。周梨槃特の死後、彼の墓の回りに見知らぬ植物が生えはじめ、その植物は彼が自分の名前を荷^{なま}っていたことにちなんで「茗荷(茗荷)」という名がついたそうです。「茗荷を食べると物忘れがひどくなる」という俗言は、この周梨槃特にまつわる話からきているものと思われ、栄養学的な根拠はないそうです。

画像なし

映像 DVD

「ジイジ - 孫といた夏 -」

(西田敏行(ほか)出演 / NHKソフウェア / 778.4ジ / 2005.2)

画像なし

昨年の夏、NHKで放送されたドラマがDVDになりました。

片岡英吉^{えいきち}(ジイジ)は、ある日突然、絶縁したまま死んだ息子の家に現れます。息子の嫁と3人の孫達は、とまどい、反発しつつも、説教好きでおせっかい、ウソもつくけど憎めない超マイペースなジイジと暮らすことになります。

ギクシャクしていたジイジとの関係が、一話ごとに家族としての絆が深まり、それぞれが素直な自分を取り戻していきます。

思いっきり楽しんで笑った後に、じんわり涙を誘う暖かく心にしみいる人情ドラマです。

図書館には、このドラマと今年の夏に放送されたジイジ2の台本をもとにして書かれた小説もありますので、あわせてご覧ください。

録音 CD

「コカ・コーラCMソング集1962-89」

(フォー・コインズ(ほか)演奏 / ジェネオンエンタテインメント / 267コ / 2005.3)

CMソングはいわばキャッチコピーと同じではないでしょうか。耳に残ればなんとなくその商品を手にとってみたいくなる、そんな気にさせるものです。このCDは一度は聴いたことがあるかもしれない「コカ・コーラ」の1962~89年までのCMソングを貴重なオリジナル音源を元に集めて作られたものです。豪華アーティストによる54曲が2枚組で収録されています。ジャンルもGS・ボサノヴァ・ソフトロック・フォークなどさまざま。しかもそのほとんどが一度も音盤化されたことがないものばかりです。昔TVの中から聞こえたCMソングを聴いて懐かしむ人、まったく聴いたことがなかった人にも楽しんでいただけるCDではないでしょうか。とりあえず最初と最後のオリジナルSE^{効果音}(コカ・コーラの開栓音)だけでも聴いてみると、スカッと爽快な気分になれますよ。

お知らせ・お願い

特別館内整理休館のお知らせ

9月24日(土)～9月30日(金)の7日間、蔵書点検のため休館します。休館前の貸出の際、返却期限に変更がありますので、ご確認ください。休館中は、利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いします。

お願い 特別館内整理休館中の図書・AV資料の返却はご遠慮ください。

雑誌のリサイクルコーナー設置日の変更

2005年の9月のみ第3日曜日(9/18)となります。
〔通常は第4日曜日〕

行事

くわしくはお問い合わせください。

ちいちゃいおはなし会

9月 14日(水)
10月 19日(水)
11月 9日(水)

おまけのおはなし会 おはなし会とおりがみあそび

9月 17日(土)
10月 15日(土)
11月 19日(土)

わらべうたであそぼう!

9月 16日(金)
10月 21日(金)
11月 18日(金)

雑誌の リサイクルコーナー

9月 18日(日)
10月 23日(日)
11月 27日(日)

特集記事の関連の講演会を9月18日(日)に、展示を9月13日(火)～19日(月・祝)に開催。
詳しくは館内掲示をご覧ください。

展示テーマ

8月 一般 / 『知ってる! けど読んだっけ?』
児童 / 『課題図書』『小・中学生にすすめたい本』
A V / 『戦後60年 映像で見る戦争』

9月 一般 / 『防災』
児童 / 『へび! くも! かえる!!』

特設展示

7月・・・『萩原葉子さん』・『串田孫一さん』
『寿岳章子さん』・『長新太さん』 > 追悼展示
『第133回 芥川賞・直木賞発表』
8月・・・『宿題(自由研究・作文等)』(児童)
『東海道五十三次』

利用者の声 Q&A

Q: 「蔵書点検」とは何ですか?

A: コンピューターに登録されている本などのデータと資料1点1点の状態が一致しているかどうかを点検・照合する作業のことです。書棚にあるはずの本がなかったり、汚損・破損資料を発見することによって、現時点での蔵書の状態を確認・調査・処理することができます。また、日頃できない書架の大移動や書棚の整理・清掃などを行っています。

ベストオーダー

2005年7月～8月

この期間に予約が多かった本です

【児童書】

- 第1位 いえでででんしゃはこしょうちゅう?
- 第2位 かげまる
" ひ・み・つ
- 第3位 アリからみると
" ないた
- 第4位 バスをおりたら...
- 第5位 犬ぞりの少年

【一般書】

- 第1位 震度0 / 横山秀夫
- 第2位 孤宿の人 上・下 / 宮部みゆき
- 第3位 電車男 / 中野独人
" ダ・ヴィンチ・コード 上・下 / ダン・ブラウン
- 第4位 さおだけ屋はなぜ潰れないのか? / 山田真哉
- 第5位 魂萌え! / 桐野夏生
" 生きて死ぬ智慧 / 柳沢桂子 堀文子

ひとつだけ ~編集後記にかえて

作家の五木寛之氏があるラジオのトーク番組で「ため息」について語っていたことがあった。五木氏によると「ため息」とは、これから何かをやろうと活性化させる為の腹式呼吸だそう。1回ため息をついたら次に3回ゆっくり深呼吸をして、リラックスしてからはじめること。更に、人間の約6兆もの細胞の食物は「酸素」なので、ノドで呼吸をしないで、できるだけ酸素をたっぷりとるために、腹式呼吸をするようにすると元気が出ること。確かに心身の疲労感からか、しばしば「ため息」をつくことがある。そんな時はぜひこのことを思い出して、リラックスタイムと思った。